

令和4年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和5年6月30日

部	子ども未来部	課	次世代育成課
---	--------	---	--------

施設名・所在地	函館市根崎生活館（函館市根崎町556番地の2）		
設置条例	函館市生活館条例		
指定管理者名	社会福祉法人函館市社会福祉協議会 会長 大槻寅男	指定期間	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日
指定管理者の特別な要件		選定区分	<input checked="" type="radio"/> 公募 <input type="radio"/> 非公募
設置目的	市民の生活改善と文化の向上をはかり、社会福祉の増進に寄与すること。		
設置年月	昭和41年8月20日	建設費	5,575,000円
構造規模等 耐用年数	敷地面積：677.68㎡（205坪） 建物構造：補強ブロック・木造 平屋建 建物面積：216.01㎡（65坪）		
開館時間 休館日等	開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日等：月曜日・国民の祝日（国民の祝日が月曜日にあたるときはその翌日）・ 1月2日，1月3日および12月29日から12月31日までの日		
料金体系	使用料：（昼間）午前9時から午後4時30分まで・集会室200円 研修室，託児室150円 （夜間）午後5時から午後9時30分まで・集会室200円 研修室，託児室150円 （1日）午前9時から午後9時30分まで・集会室350円 研修室，託児室250円 ※利用料金制の採用 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況			
(1) 管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理に関する事 ・各種事業の開催に関する事 ・利用および使用に関する事 ・その他業務に関する事 (2) 委託事業 <ul style="list-style-type: none"> ・公金（使用料）収納受託業務に関する事 			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績			

3 市民ニーズ把握の実施状況

・アンケートの実施

来館者による記入方式

回収期間：10・2月（2回に分けて実施） 配付数 22件 回収数22件（回収率：100%）

意見：エアコンを設置してほしい。上着や荷物を置く場所がない。

4 施設の利用状況（利用者数・稼働率など）

●令和4年度の月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数 (件)	82	74	76	88	80	70	75	61	43	58	61	56	824
利用者数 (人)	350	383	372	709	320	352	387	263	177	257	417	233	4,220

●年度別利用状況

	令和4年度
件数 (件)	824
利用者数 (人)	4,220
利用料 (円)	11,940

5 指定管理者の収支状況 (単位：円)

		令和4年度
収 入	委託料	7,455,000
	寄付	—
	計	7,455,000
支 出	人件費	5,145,714
	報償費（手数料支出）	364,000
	需用費（事務用消耗品・ 消耗器具備品・水道光熱 費・燃料費・車輛費・修 繕費・職員被服費）	674,505
	役務費（通信運搬費・保 険料）	145,406
	委託料	425,260
	その他の支出	700,115
	計	7,455,000
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,767

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有 無

- ・ 月次（定期）報告書を適正に確認している。
- ・ 年次報告書を適正に確認し、その結果、改善・向上の余地が認められるものについては、指定管理者と緊密に連携して取り組ませている。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設定目的、基本方針等 ・ 適切な管理の履行 ・ 書類の作成・整備・保管 ・ 施設・備品等の適切な維持管理 ・ 清掃業務 ・ 安全性の確保 	利用・使用者の増加に努めていきたい。そのため、利用者の意見を取り入れて事業の内容の見直しや質の向上に努めるとともに、安全に利用できる環境の整備（図書・遊戯類の充実、新型コロナウイルス感染などの予防対策）に努め、そのことを地域に発信していきたい。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従事者の待遇状況 ・ 従事者の資質向上 ・ 各種事業の開催について ・ 利用者意見・苦情等への対応 ・ 情報提供 ・ 平等利用 	利用・使用者からは、随時要望等の聞き取りを行っており、今後もそれが反映される体制を整えていく。新型コロナウイルス感染予防への対応を含めて、安全安心な施設の整備に努めていく。 根崎生活館の事業内容については、函館市社会福祉協議会のホームページや社協だより、生活館だよりを通して情報を発信しているが、方法、内容等を含め、改善・充実に努めていく。
団体の経営状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業収支状況 ・ 経費の節減 ・ 団体の収支、財産 	平成27年度から今年度まで8年連続黒字で決算を終えた。来年度も黒字になるよう節電や消耗品費の節約等に努め、予算の範囲内で対応するよう、職員一丸となって業務を遂行していく。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設定目的、基本方針等 ・ 適切な管理の履行 ・ 書類の作成・整備・保管 ・ 施設・備品等の適切な維持管理 ・ 清掃業務 ・ 安全性の確保 	令和4年度は、市内における新型コロナウイルス感染者数急拡大の影響を受け、令和3年度に比べ利用・使用者数が減少したものの、感染対策を行いながら各種行事を開催し、来館者が安心して過ごせる環境が整っていることが認められる。 今後も施設の設定目的を達成するため、協定書および仕様書の水準以上の管理運営を行っていただきたい。
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従事者の待遇状況 ・ 従事者の資質向上 ・ 各種事業の開催について ・ 利用者意見・苦情等への対応 ・ 情報提供 ・ 平等利用 	施設の設定目的に沿った各種教室・講座など円滑に行われており、利用者ニーズにも応えていると認められる。令和5年度においても、基本的な感染症対策を継続して行い、利用者のニーズを把握し、新しい事業の展開や従来事業の内容を工夫するなど、さらなるサービスの向上を図っていただきたい。

<p>団体の経営 状況</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C </p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業収支状況 ・経費の節減 ・団体の収支、財産 </p>	<p>利用・使用者数が昨年度より減少しているものの、他会計への繰出金が令和3年度より増加していることから、経費削減や運営努力の成果が伺える。また、8年連続黒字は高評価であり、今後も経費節減ならびに費用対効果の向上について、引き続き継続していただきたい。</p>
---------------------	--	---	--

評価基準

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題ない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。